



NEWS RELEASE

2026年4月6日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

ルクセンブルク、インドとGREEN×EXPO 2027が公式参加契約を調印

～伝統的な園芸文化や、自然と人間の繋がり的重要性を発信～

GREEN×EXPO協会（正式名称：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、会長：筒井義信、所在地：横浜市中区）は、2026年2月26日（木）、ルクセンブルク大公国、インド共和国それぞれとの間でGREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の公式参加契約を締結いたしました。

ルクセンブルク大公国とは、駐日ルクセンブルク大公国大使館において、河村正人事務総長と同国の陳列区域政府委員に任命されたミシェル・レーシュ駐日ルクセンブルク大公国特命全権大使が、参加契約書に署名し、博覧会政府委員越川和彦大使が副署しました。同国の出展は、19世紀にバラ輸出国として築いてきた園芸遺産を紹介するとともに、デジタル世界との市民の繋がりが益々増大する現代において、自然と人間が繋がりを続けることが一層重要になっていることを示すものとなります。ルクセンブルク大公国のGREEN×EXPO 2027への参加は、日本との外交関係樹立100周年を祝う佳節となるでしょう。

インド共和国とは、駐日インド共和国大使館において、GREEN×EXPO協会河村正人事務総長とインド共和国陳列区域政府委員プリア・ランジャン農業・農民福祉省園芸担当局長兼インド園芸協会専務理事が、参加契約書に署名し、博覧会政府委員越川和彦大使が副署しました。同国の出展は、すべての生命の間の相互関連性を認め、人間と自然環境の調和ある共存を重視する古来の哲学を踏まえて、ヨガの要素を加味しつつ、同国の豊かで幅広い園芸文化の強みを示すものとなります。

今後、GREEN×EXPO協会は、両国との間で2027年のGREEN×EXPO 2027に向けた具体的な準備を進めてまいります。



写真 1



写真 2

1. 駐日ルクセンブルク大公国大使館にて調印式。
2. 駐日インド共和国大使館にて調印式。

■公式参加者・陳列区域政府委員

日本国政府から本博覧会への公式の参加招請を受諾した外国政府及び国際機関を「公式参加者」と呼称する。陳列区域政府委員は、本博覧会においてそれぞれの公式参加者を代表する役職。

■博覧会政府委員

「2027年国際園芸博覧会政府委員の設置に関する臨時措置法」に基づき、日本政府により任命され、本博覧会について日本国政府を代表する役職。

GREEN×EXPO 2027開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロニーナ)
開催場所	神奈川県横浜市
開催期間	2027年3月19日(金)～ 2027年9月26日(日) 192日間
テーマ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
クラス	A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)
有料来場者数	1,000万人以上
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トウキントウキ」